

輝け瞳

発行:宇治久世教職員組合
宇治市大久保町上ノ山29-1
TEL:0774-44-6191
FAX:0774-44-8026
Mail:ujikuse@khaki.plala.or.jp

2024年 5月号

宇治久世教職員組合 「春の教研」開催！

2024年4月12日（金）、宇治市生涯学習センターで「宇治久世教職員組合『春の教研』引き出しふやそう！クラス作り！」を開催しました。講師は大阪の「サークル幌馬車」から岡田怜先生にお願いしました。約40名が参加しました。

講演は岡田先生を担任の先生、参加者を児童に見立て、1班4人のクラスが作られ、実際にゲームや授業を体験する形で行いました。まずは、「学級開き」のプログラムを体験。先生の自己紹介の後、



「みんなでゲーム」では、「船長さんの命令」「数字じゃんけん」等で楽しく交流。楽しんだ後は「先生からの話」。ここでは、「主人公は皆さんです。1年終わるときに楽しかったと思えるクラスを作りましょう。それから、許さないことは、いじめ暴力など、人を傷つけることや命に関わることは絶対許しません。」「何でも、班の仲間と取り組みます。ゲームしたら分かったように、みんなでやった方が楽しいよね。」「『1人はみんなのために、みんなは1人のために』をスローガンに、みんなで優しいクラスを作りましょう。」「自分たちの不利益になることには、黙っていないで要求を出しましょう。悲しいことがあったら声を上げましょう。」等を語られました。この後、くす箱わりをして、学級開きが終わりました。この他にも「やきにく・おにぎりゲーム」「ビックナンバー」「漢字ゲーム」など

体験しました。中でも大変盛り上がったのは「億万長者ゲーム」で、班ごとに会社を作り、じゃんけんでお金を儲けていくゲームでした。

クラス作りの大切な心がけとして、「教室は間違えるところだ」と児童に安心してもらうこと。「聞くこと」を大切にするとアイデアが広がり、

1人の時より友達やみんなの世界が広がって、どんどん考えて教え合って学べるということ。教師自身もしっかり楽しみながら、集団で遊び学ぶ機会を多く作る事。遊びの中で関わりを増やし仲間意識を深めること。4月初めに示す担任としてのスタンスを変えないこと。担任が自分らしさを大切に、信頼関係を作り続けること。発達の学習をしておこう。などをアドバイスいただきました。学習会後は、恒例の「ブックフェア」を行いました。



<感想から>

○学級開きのこつや、遊び心を取り入れたゲームなど、数多くの引き出しを学ぶことができて良かったです。実際に大人も子どもの立場にたって精一杯遊ぶ気持ちが大切だと分かりました。

○子ども同士の関わりを作るという前提に立った活動の数々なので、是非、まねをして暖かいクラスにしたいと思いました。

○日々やることに追われ、追い抜かれでバタバタな日々を送っており、子どもを楽しませる工夫などを考える余裕が全然無かったです。しかし、今日いろいろな魅力的なアイデアを聞いて、自分のクラスの子どもたちにしたら、どんな姿を見せてくれるだろうな、目をキラキラ輝かせてやってくれるだろうなとワクワクしました。

○明日から使える授業のネタ、楽しいゲームが盛りだくさんで、是非、実践したいと思いました。楽しみながら子ども同士がつながれ、思考も整理され、自分らしさを出していける、素敵な要素がたくさん入っているなと思いました。

宇城久の各教育委員会に申し入れを行いました。

宇治久世教職員組合は4月11日に久御山町、15日に宇治市、16日に城陽市の各教育委員会へ「勤務条件・組合活動保障に関する申し入れ書」を提出しました。府教委が出す「4,1通達」（時間外勤務の縮減等による教職員の総実勤務時間の短縮について）を全ての教職員に周知することなど13項目について要望しました。教員配置不足を起こさないようにすると共に

教員ひとり一人の授業の持ち時間数を減らすことを要望しました。

久御山町では夏の暑さ対策や、通知表の記述の軽減策、時間外勤務時間の公表について申し入れました。宇治市では、教員未配置の状況や小学校の学年ごとの持ち時間数の削減、小中一貫校の問題点の解決について申し入れました。

城陽市では、教育課程の予備時数などの取り方や、小学校の持ち時間数の多さについて申し入れました。

忙しさや働き過ぎの実態がまだまだ改善されているとは言えない状況であることを共通認識とし、今後も効果的な手立てを行うよう申し入れました。



京教済は 教職員のための共済です。

掛け金600円/月で退職時に全額返金される総合共済は結婚、出産等の祝い金、災害時の見舞金等が給付されます。その他、教職員賠償責任共済や、くらしの賠償責任共済（自転車事故にも対応）などもあります。



